新たな長久手のために

NAOTALK

長久手市議会議員
佐野尚人

議会活動報告

nagakute-sano-naoto.com

長久手納涼花火の存続を!

これまで商工会が行ってきた夏の納涼花火ですが、交通渋滞や警備費の増大などの課題に対応できず商工会としては開催しないことが5月に決まったのをうけて、6月議会の一般質問で納涼花火を新たなかたちで存続するよう求めました。

長年にわたって商工会主催で行われてきた夏の納涼花火は長久手市民にはもちろんのこと、近隣市町の皆さんにも親しまれ、夏の風物詩として定着していました。これまで納涼花火は毎年交通渋滞や打ち上げ場所、会場警備などの課題を抱えながらの開催でした。都市化する長久手市においては花火を打ち上げる場所も限定されます。河川敷などで打ち上げる花火大会が多いですが、長久手には大きな河川敷もありません。都市化する中での花火を打ち上げている時間の交通渋滞も公共交通であるバスが1時間以上遅れてしまうなどの状況を作っていました。また明石市などで起きた花火大会での事故をうけて会場警備も厳しく行うようになってきていました。こうした状況に商工会としてこれ以上対応できないとしてその開催を断念したものです。しかしながら、多くの市民や子どもたちが楽しみにしている花火を何もしないままに中止にするわけにはいきません。また、一旦中止になれば警察等の許認可の問題で来年以降の開催も困難になってきます。そこで、お隣の日進市のように実行委員会方式や、今年度発足する予定の観光交流協会が主催するなどのやり方を提案しました。

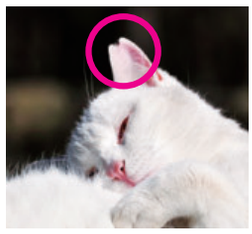
一般質問では「市として長久手市最大の交流人口を誇るイベントをどのように考えているか?」を質し、重ねて「吉田市長が進めてきた市民協働の力を結集するときなのではないか?子どもたちの夏の記憶の1ページを失うことになってはいけない!」とも要望しました。これに対して、市長は市民が手を上げてくれるのであれば市としても支援をしていきたい。」と答弁しました。6月29日に商工会青年部、冬まつり実行委員会の若手の皆さんで構成された長久手納涼花火実行検討委員会が発足し、この皆さんより実行委員会方式での実施を求めるとともに実行委員会に市が参加し支援するよう要望書が提出されました。それに対する解答は「市として参加はしない。」と言ったものでした。これにより、実行委員会としては許認可を必要としない規模での花火大会しか実施できない状況になっています。今後はこれまで冬まつりや自治会連合会夏祭りなどの市民主体のイベントで実行委員を経験してきた皆さんの力を借りながら花火の存続を考え、できるだけ多くの市民の皆さんに参加していただけるよう支援していければと考えます。

小学校の卒業式の服装を普段着にするよう協力を求める通達が教育委員会より出されましたが、これを再考するよう求めました

近年では小学校の卒業式では袴や和装で臨む児童も多く着慣れない服装で式途中に気分を悪くする児童もありました。こうしたことをうけて教育委員会から各小学校の保護者に向けて卒業式の服装を普段着とするよう協力を求める通達が出されたところです。しかしながら多くの保護者から再考するようご意見をいただきました。あまりに華美になってしまうのはよくないと感じますが、和装に親しむ数少ない機会でもありますので、そうした事に注意を払ってもらい、厳粛な卒業式になるように再考を求めています。

犬や猫の殺処分ゼロを目指します!

野良犬や野良猫、特に猫の場合は飼われているかどうかの識別が難しく、知らないうちに繁殖をしてしまっている場合が多い。しかしながら、一旦、野良犬や野良猫として捕獲されればそのほとんどが殺処分されるのが現状です。こうした殺処分を減らすための様々な活動が行われています。TNRという活動はT(トラップ～わなで捕獲し)N(ナース～不妊手術をして)R(リターン～地域に戻す)の3段階での保護活動です。不妊治療をしてえさやりや排泄の面倒を地域でみるという地域猫という活動もあります。こうした活動をしている市民や団体に対して不妊手術費用を補助するなどの枠組みをつくっていくよう要望しました。命の重さに変わりはないはずです。殺処分される命がゼロになるよう支援をしていきます。



不妊手術を施した猫の耳をカットして地域猫として識別できるようにしているそうです。その形状から「さくらネコ」と呼ぶそうです。

学校給食におけるアレルギー対応について代替食を用意するよう求めています。

2期8年間のなかで、アレルギー調理室の設置や牛乳アレルギーの児童に豆乳の選択を可能にすることなどを実現してきました。現在学校給食において除去食の対応をしていますが、代替食の対応ができていません。現状でも卵焼きやオムレツなどのメニューに代替食が用意されませんが、一般質問では卵アレルギーの児童が100人近くいるのにもかかわらず、そもそもこうしたメニューを取り入れている献立自体を再考するよう求めました。アレルギーのことを学校全体で共有できるような食育が必要です。

三ケ峯、公園西駅周辺地域の住宅開発におけるインフラ整備の充実を求めています

この地域では三ケ峯パークヒルズなど住宅開発が著しい地域であり、今後も市が手がける区画整理事業があり、東海地方初めてとなる北欧家具メーカー「イケア」が出店する地域でもあります。こうしたことから、グリーンロードの渋滞も懸念され、現状でも週末には激しい渋滞となる県道田籾名古屋線とともに、緊急車両の導線など地域の皆さんのご心配のされる声をお聞きします。また小学生も30分以上の時間をかけて登下校している状況で、分団のすぐ脇を大型のダンプが高速で通過する状況で通学路の整備も喫緊の課題です。また児童館などの施設もすべてがグリーンロードの以北にしかないため、様々な生活インフラの整備も必要です。

- ☐ 生活道路の確保
- ☐ 通学路の変更を含めた歩道の整備
- ☐ Nーバスのスクールバス利用やジャンボタクシー等を活用しての低学年の登下校のサポート
- ☐ 児童館などの子育てをサポートできる施設の整備

nagakute@sano-naoto.com

NAOTALK～統一地方選を終えて

4月に行われた統一地方選において3回目の当選をさせていただきました。市民の代表として皆さんの声をかたちにできるよう努めてきました。今後ともこの活動に変わりはありません。また改選後、会派「長久手グローバルネット」を発足しました。初当選となった山田けんたろう議員となかじま和代議員とともにより良い長久手市のために活動します。

みなさんの抱える日々の暮らしの中での**疑問やお願い、困り事**を聞かせて下さい。

発行者：**佐野 尚人**
〒480-1114
愛知県長久手市長配1丁目707番地の2
nagakute@sano-naoto.com
0561-61-2085

NAOTALK
最新情報を随時更新中!!
HP www.sano-naoto.com
Twitter @nagakutenaotalk

※この活動報告は、政務活動費の一部を使用しています。